

平成 26 年度事業計画明細表 (一)

事業名 海から始まる物語 IN 2014

事業目的 地域の子供たちが海洋国家の力（船を作る）・歴史（海と人の関わり）・教育（船の学校）・海で働く（船長・水先案内人の話）・海よりみる故郷を体験する事により、海洋国家日本を認識する事を目的とする。

事業目標 巨大船建造施設の見学、練習船鳥羽丸体験乗船、ヨット体験、神島自然体験と伊良湖水道の見学などを行い、船長や水先案内人の話を聞き、素晴らしい日本と日本の海を認識し、「希望と憧れ」の気持ちを醸成させることを目標とする。

事業計画

（方法、場所）

年間 5 回のイベントを計画し、国立鳥羽商船高等専門学校・国土交通省中部運輸局・近隣市町自治体（鳥羽市・伊勢市・志摩市・松阪市・玉城町・明和町・南伊勢町）及び近隣市町教育委員会（鳥羽市教育委員会・伊勢市教育委員会・志摩市教育委員会・松阪市教育委員会・玉城町教育委員会・明和町教育委員会・南伊勢町教育委員会・多気町教育委員会・度会町教育委員会）等の後援を得て参加者募集を行う。国立鳥羽商船高等専門学校の練習船「鳥羽丸」学校施設の利用等全面的な協力、鳥羽商工会議所、鳥羽市観光協会、鳥羽商船同窓会の後援を得て事業を実施していく。

助成に関しては、昨年に倣い全日本船舶職員協会、日本中小型造船工業会、加えて、日本海事センター、日本海事広報協会、全日本海員組合を新たに期待しています。

第 1 回イベント 練習船「鳥羽丸」で行く造船所見学 場所：伊勢湾及び津市。

鳥羽商船練習船「鳥羽丸」に乗船し、伊勢湾航海中は操船体験・船の設備、構造、機関等のお話・ロープワーク、等の体験学習。

津市 JMU 造船所の見学。募集人員 50 名＋ボランティア。過去 5 回実施経験あり。（活動に際しての協力：鳥羽商船高専並びに JMU）

第 2 回イベント ヨットに乗って風と語ろう 場所：伊勢市大湊港内。

伊勢市大湊町ゴーリキマリンベレッジ内、「セイラビリティ」伊勢の協力と指導を得てアクセスディンギー（6 艇）でヨット操船体験を行い海の魅力を知る。セイラビリティ伊勢はヨット指導に豊富な経験がある。募集人員 40 名＋ボランティア。（活動に際しての協力：セイラビリティ伊勢）

第 3 回イベント 潮騒の孤島、神島の自然と伊良湖水道 場所：神島

鳥羽佐田浜港より連絡船で神島に上陸、ボランティアガイドによる神島の自然・歴史・文学・について学び観察する。神島灯台・信号所で海上保安庁OBの説明と伊良湖水道を望み船の安全航行について学ぶ。募集人員 50 名＋ボランティア。（活動に際しての協力：鳥羽ボランティアガイド、鳥羽海上保安部）

第 4 回イベント 海学祭に参加し郷土の偉人近藤真琴の業績を学ぼう 場所：国立鳥羽商船高等専門学校、100 周年記念館

国立鳥羽商船高等専門学校の海学祭（文化祭）に参加し、第 1・2・3 回イベントに参加した子供たちの写真展を行う・同校の校祖近藤真琴の業績について学ぶ。

募集人員 50 名＋ボランティア。（活動に際しての協力：鳥羽商船高専）

第 5 回イベント 水先案内人になって操船しよう 場所：国立鳥羽商船高等専門学校校内

国立鳥羽商船高等専門学校の校内で、現役水先案内人の講義を聞き、施設を借りて操船シュミレーターで模擬操船体験をする。他にコンピューター・プログラム・ロボットなどの講義を聞き・ロボコン大会出場ロボットの見学、大型機関の発停を体験する。募集人員 50 名＋ボランティア。（活動に際しての協力：鳥羽商船高専）